

事業所名 まごころ「スイミング」

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7

年

1

月

27

日

法人（事業所）理念	★水泳療育は身体的、心理的、社会的な成長を促進し、利用者の生活の質を向上させることを目指しています。					
支援方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個別ニーズの把握：一人ひとりの特性やニーズを理解し、それに基づいた個別の支援計画を策定します。身体的な能力や心理的な状態、興味や目標に応じたアプローチを行います。 2. 安全な環境の提供：水泳療育を行う際には、安全が最優先です。水中での活動が安全に行えるよう、安全体制や設備を整え、事故を未然に防ぐための対策を講じます。 3. 楽しさの重視：水泳療育は楽しさを重視し、ご利用者様が積極的に取り組む意欲を引き出します。遊びやゲームを取り入れ、楽しい体験を通じて学びを促進します。 4. 身体的健康の促進：水泳を通じて、筋力や持久力、柔軟性を向上させることを目指します。また、心肺機能の向上や体力の増強を図り、健康的な生活習慣を促進します。 5. 心理的支援：水中での活動を通じて、リラックスやストレス解消を図ります。自信を持たせるための成功体験を提供し、自己肯定感を高める支援を行います。 6. 社会性の育成：グループでの活動を通じて、コミュニケーション能力や協調性を育むことを目指します。仲間との関わりを大切にし、社会的スキルの向上を図ります。 7. 保護者との連携：ご利用者様の成長を支えるために、保護者とのコミュニケーションを重視します。定期的な情報共有を行い、支援に生かしていきます。 					
営業時間	11時	0分	19時	分	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳療育中は、本人の体調や健康精神状態に気を付け、安全に過ごせるように支援します。 ・水泳する前の必要な準備を自ら整えられるように支援します。 ・入水中の排泄を自ら申告して、安全に行えるように支援します。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の保有している感覚や運動能力が向上するように支援します。 ・本人の感覚特性に合わせた伝え方を行って支援します。 ・水の中では陸上では感じることが出来ない、非日常的な感覚を「楽しみながら」経験できるように支援します。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の保有している感覚や運動能力が向上するように支援します。 ・本人の感覚特性に合わせた伝え方を行って支援します。 ・水の中では陸上では感じることが出来ない、非日常的な感覚を「楽しみながら」経験できるように支援します。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉や絵カード、メニューを使用しながら、相手の意図を理解（受容）したり、自身の考えを伝える（表出）支援をします。 ・発達段階に合わせて、相手の話をよく聞かなくては次に展開しないような、活動を設定して支援をします。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・お友達やスタッフとのかかわり合いの機会を多くし、信頼関係をしっかりと構築して、安定した関係を形成するための支援をします。 ・本人の様子などを確認しながら無理のないように、個別指導や集団での指導に参加できるように支援します。 ・プール利用のお約束を守られるように支援します。 				
家族支援	保護者様とこまめに情報共有し、共通の認識を持って支援を行います。			移行支援	ご本人の発達や進路に関する相談を行います。	
地域支援・地域連携	関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な支援に活用していきます。			職員の質の向上	職員の専門性を高めるための研修や教育を重視し、質の高いサービスを提供できるよう努めます。最新の知識や技術を取り入れ、常に改善を図ります。	
主な行事等						